

記載例

〔表〕

在外選挙人名簿登録移転申請書

西暦でも可

フリガナ	① センキョ	タロウ	生年月日	性別
氏名	姓 選挙	名 太郎	昭和55年 3月 24日	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
署名 (必ず自署)	② 選挙 太郎			
本籍	神奈川 <input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県	川崎 <input type="checkbox"/> 郡 <input checked="" type="checkbox"/> 市	川崎 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村	
旅券番号 (任意)	③ XS1234567			
転出先住所 〔必ず記入〕	住所以外の送付先 (在留届に記載予定の緊急連絡先) 〔希望により記入〕			
④⑤	この欄は、在留届に記載予定の「在留地の緊急連絡先」において、選挙管理委員会が送付する投票用紙等を受け取ることを希望する場合のみ、当該「在留地の緊急連絡先」を書いてください。			
(カタカナ表記) 国(※) <input type="checkbox"/> 州 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 省 <input type="checkbox"/> 郡	(カタカナ表記)			
アメリカ合衆国	⑥⑦			
(外国語表記) 必ず□にレをつけてください。	(外国語表記) 住所以外の送付先への送付を希望する場合には、必ず□にレをつけてください。			
USA				
<input checked="" type="checkbox"/> 旅券法第16条の規定に基づき提出する在留届に記載する住所(注意参照) ※カタカナ表記の「国名」は必ず記載すること。	<input checked="" type="checkbox"/> 住所以外の送付先への送付を希望する。 (旅券法第16条の規定に基づき提出する在留届に記載する在留地の緊急連絡先とする(注意参照))			
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)をした年月日	令和 元年 6月 1日			
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)に転出の予定年月日として記載された日	令和 元年 6月 10日			
住民票に記載されていた最終住所	神奈川 <input type="checkbox"/> 都 <input type="checkbox"/> 道 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 県 川崎 <input type="checkbox"/> 郡 <input checked="" type="checkbox"/> 市 川崎 <input type="checkbox"/> 町 <input type="checkbox"/> 区 <input type="checkbox"/> 村 宮本町1番地 川崎市役所第4庁舎1階			
公職選挙法第30条の5の規定により、必要書類を添え、在外選挙人名簿への登録の移転を申請します。 令和 元年 6月 1日				
連絡先	電話番号(※) (1-212)371-XXXX	FAX番号(※) (1-212)371-XXXX	メールアドレス t.senkyo@XXXX.XX.XX	

※裏面の注意事項もよくお読みになり記入してください。

※記載には黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
※訂正する際に印鑑や拇印を押し必要ありません。
※署名欄は申請者の自署でなければなりません。それ以外は申請者以外の方が記入して差し支えありません。

※日本国内からも連絡がとれるように「国番号-地域番号-電話番号(FAX番号)」の順に記入してください。

国外における連絡先が不明な場合には、連絡先が分かり次第、必ず申請先の選挙管理委員会へ御連絡ください。

※注意事項①等の数字は表面の記載欄の数字と対応しています。

〔裏〕

- 注意
- 「氏名」欄には、戸籍簿に記載された氏名を正確に書いてください。
 - 「署名」欄は、必ず自分で書いてください。
 - 「旅券番号」欄の記載は任意ですが、できる限り記載するようにしてください。
 - 「転出先住所」欄及び「住所以外の送付先」欄の「カタカナ表記」には、カタカナ(漢字表記が一般的な国・地域においては漢字)で書いてください。「外国語表記」には、英語(漢字表記が一般的な国・地域においては漢字)で書いてください。
 - 「転出先住所」欄の「カタカナ表記」には、国名は必ず記載してください。国名以外の住所について、国外への転出後に提出する旅券法第16条に規定する在留届に記載された住所をもって「転出先住所」とする場合は、「旅券法第16条の規定に基づき届け出る在留届に記載する住所」の□に✓をつけてください。
 - 投票用紙等は、「住所以外の送付先」欄に記載がある場合は、当該「住所以外の送付先」に送付されます。
 - 「住所以外の送付先」欄においては、在留届に記載する予定の「在留地の緊急連絡先」が定まっていなくても、住所以外の送付先への送付を希望する場合には、その旨を記載してください。
 - 申請後、在外選挙人証を受け取るまでの間に投票用紙等の送付先を変更する場合には、申請を行った市町村の選挙管理委員会に届け出る必要があります。

特記事項

- 職員記入欄
- 本** 官公庁発行
顔写真有(1点) パスポート(旅券) マイナンバーカード 運転免許証 国公立大学の学生証
その他()
- 顔写真無(2点) 健康保険証 年金証書 納税証明書 その他()
- 上記の身分証明書をお持ちでない方は、次の①、②それぞれから1点ずつ(又は①から2点)
- 日本国又は地方公共団体が発行した身分証明書(顔写真なし)
健康保険証 年金証書 納税証明書 国公立学校の学生証 その他()
 - 民間企業等が発行した顔写真付きの身分証明書
社員証 私立学校の学生証 会員証 その他()
- 委** (次の①又は②から1点)
- 官公庁発行(顔写真有)
パスポート(旅券) マイナンバーカード 運転免許証 国公立学校の学生証
その他()
 - ①以外で選挙管理委員会が適当と認めた書類
健康保険証 年金証書 納税証明書 その他()